開業80周年を迎えた

●征くシリーズ●取材・執筆／本誌編集部

ヒースロー空港を征く



英国の空の玄関口とひとくちに言っても国際定期旅客便の離発着する空港は 28 もある。しかし、その中でもナンバーワンの空港と聞いてヒースローを挙げない人はまずいないだろう。公式オープンから今年で 80 年を迎えた同空港に改めてスポットを当ててみることにしたい。

ヒース・ロー村にできた空港

島国である英国から海外に出かける、あるいは海外から訪問する場合、今でこそ英仏間を結ぶ海底トンネルを使うルートがあるが、古くは船を利用するか、そして、飛行機が発明されてからは空港を利用するかの二択という時代が長く続いた。英国で港も空港も大いに発達したことにも合点がいく。

ロンドン近郊だけでも、ヒースローを筆頭に、ガトウィック、スタンステッド、ルートン、ロンドン・シティ、ロンドン・サウスエンドの６空港ある。このうち、ヒースローは世界でも有数の規模を誇り、１９９６年から２０１９年まで欧州最多の旅客数を維持。新型コロナウイルスによる渡航制限で20年に首位から転落したものの、23年に再び首位を奪還した。今年７月の利用者数はヒースローが７８６万人だったのに対し、イスタンブールが８１５万人と、イスタンブールに一時的に旅客数では欧州最多の栄誉の座を明け渡したことが報じられたが、依然、欧州内で指折りの利用者数の多い空港として名を馳せている。

商業空港として大きな成功をおさめているヒースローながら、もとは小さな私設飛行場だった。１９３０年、英国の航空技術者で航空機製造業者でもあったリチャード・フェアリー（Richard Fairey）が、航空機の組み立てと試験飛行を行うため、１５０エーカー（東京ドーム約13個分）の土地を購入したのが始まり。44年、英空軍の極東方面に向かう長距離航空機のための新たな飛行場が必要となったのをうけ、英政府は、農村ヒース・ロウ（Heath Row）とその周辺の土地を接収。フェアリーが開設した「グレート・ウェスト飛行場」も含まれており、軍用飛行場の建設が始まった。

46年に空港は完成したが、その前年に第二次世界大戦は終結したため、民間空港として開港することになった。当初は「ロンドン空港（London Airport）」と呼ばれ、旅客ターミナルは、軍で使用されていた大型テントを転用したものだったという。開港初年度の終わりまでに、ロンドンの新空港を利用した旅客数は６万３０００人。また、ガトウィック空港とスタンステッド空港との混同を避けるため、66年９月に「ヒースロー空港」へと改称された。

開港から80年。２０２５年の数字をみると、年間旅客数は約８４５１万人、81の航空会社が85余りの国・地域の約２３０ヵ所の目的地とヒースローを結び、飛び交っている。

３つ目の滑走路建設の可否、老朽化が進むターミナル３への対処、環境問題など、ヒースロー空港が取り組む課題は少なくない。立ち止まることなく、進化を続けることを義務付けられている同空港をこれからも応援していきたい。

ターミナル1 Terminal 1



●**概要**…**ターミナル 2、3、4、5 とは異なり、現在、ターミナル 1 は旅客ターミナルとして使われていない。**

●**開業年**…**1968 年**

※エリザベス 2 世列席のもと、1969 年 4 月に開業式が行われた。

●**旅客営業終了** …**2015 年**

●**かつての年間利用旅客数**…**約 1,380 万人**

●**現状**…旅客営業終了後も、ターミナル 2 の受託手荷物処理システムが設置されたり、ロンドン消防隊、救急隊、警視庁などが訓練施設として利用したりしていたほか、緊急時に使用できるよう、建物の維持管理が続けられていたが、2026 年 4 月 29 日、解体工事がスタート。

●**過去の栄光**…かつて、ターミナル 1 からは、コンコルドによる特別なチャーター便が運航されていた。この便は、ビスケー湾方面を飛行してヒースローに戻る遊覧飛行で、機内ではシャンパンが振る舞われたという。



ターミナル2 Terminal 2

●**別名**…**The Queen's Terminal**
（ザ・クイーンズ・ターミナル）

●**概要**…**2014 年開業の比較的新しいターミナル。スターアライアンス加盟航空会社の主要な拠点となっており、スターアライアンス加盟 26 社のうち 23 社が乗り入れている（2026 年 6 月時点）。**

●**完成年**…**2014 年**

●**旅客営業開始日**…**2014 年 6 月 4 日**
※エリザベス 2 世、エディンバラ公の列席のもと、2014 年 6 月 23 日に開業式が行われた。

●**現在の年間利用旅客数**…**約 1,810 万人**（2023 年実績）

●**主要な乗り入れ航空会社** ※ 2026 年 10 月現在

全日本空輸（ANA）*All Nippon Airways*
ユナイテッド航空 *United Airlines*
エア・カナダ *Air Canada*
ルフトハンザ ドイツ航空 *Lufthansa*
シンガポール航空 *Singapore Airlines*
中国国際航空 *Air China*
ニュージーランド航空 *Air New Zealand*
タイ国際航空 *Thai Airways International*
ターキッシュ エアラインズ *Turkish Airlines*
スイス インターナショナル エアラインズ *Swiss International Air Lines*





オーストリア航空 *Austrian Airlines*
エバー航空 *EVA Air*
エチオピア航空 *Ethiopian Airlines*
エジプト航空 *Egyptair*
アシアナ航空 *Asiana Airlines*
TAP ポルトガル航空 *TAP Air Portugal*
LOT ポーランド航空 *LOT Polish Airlines*
ブリュッセル航空 *Brussels Airlines*

●**ターミナルに一番近いホテル**

ヒルトン・ガーデン・イン・ロンドン・ヒースロー・ターミナルズ 2 & 3 航空写真上❶
Hilton Garden Inn, London Heathrow Terminals 2 and 3
Heathrow Airport, Terminal 2, Cessna Road, Longford, Hounslow TW6 1AH
Tel 020 3972 9700
www.hilton.com/en-gb/hotels/lhrhegi-hilton-garden-inn-london-heathrow-terminals-2-and-3

・屋根付き連絡通路で徒歩約 5 分。
・ヒルトン系列の 4 つ星ホテル。14 階（最上階・ルーフトップ）にあるランウェイ・バー（Runway Bar）からは、航空機が離着陸する様子が望める。ただし、宿泊客でない場合、エレベーターを利用するのに必要なルーム・キーがないため、ホテルのレセプションでバーを利用したい旨を告げ、エレベーターで案内してもらう必要がある（バーで、25 ポンド以上の飲食をするのが条件）。

ターミナル2 Terminal 3

●**概要**…**もともと長距離国際線のために建設された旅客ターミナルで、当初は「オーシャニック・ターミナル（Oceanic Terminal）」と呼ばれた。ヴァージン・アトランティック航空の拠点。また、日本航空、エミレーツ航空、カンタス航空など、欧州以外の長距離路線を運航する航空会社が集まる。**

●**完成年**…**1961 年**

●**旅客営業開始日**…**1961 年 11 月 13 日**

●**現在の年間利用旅客数**…**約 1,500 万人以上**

●**主要な乗り入れ航空会社** ※ 2026 年 10 月現在

日本航空（JAL）*Japan Airlines*
ブリティッシュ・エアウェイズ *British Airways*
ヴァージン・アトランティック航空 *Virgin Atlantic*
アメリカン航空 *American Airlines*
デルタ航空 *Delta Air Lines*
エミレーツ航空 *Emirates*
カンタス航空 *Qantas*
キャセイパシフィック航空 *Cathay Pacific*
フィンエアー *Finnair*
チャイナエアライン *China Airlines*
スリランカ航空 *SriLankan Airlines*
ロイヤル・ヨルダン航空 *Royal Jordanian*



●老朽化が進むターミナル 3 の負担軽減のため、2028 年をめどに、日本航空、フィンエアー、デルタ航空がターミナル 4 に移転させられる計画があるという報道がなされたが、デルタ航空が反発するなど、スムーズに実現するか不確定。

●**ターミナルに一番近いホテル**

エアロテル・ロンドン Aerotel London 航空写真上❷
Heathrow Airport, Terminal 3 Arrivals Hall, East Wing, Middlesex TW6 1AA
Tel 020 8745 9805
www.myaerotel.com/en-uk/find/americas-europe/united-kingdom/london/aerotel-london

・ターミナル 3 到着ホール内にあるホテルで便利。保安検査場の外側に位置するが、レストランなどのホテル内設備は実際の利用客以外には解放されていない。

ターミナル1 Terminal 4



●概要…**かつてブリティッシュ・エアウェイズの拠点だったが、同社は2008年に主要拠点をターミナル5へ移した。現在は世界各国の航空会社が利用する。2009年に大規模な改修が行われ、エアバスA380などの大型旅客機に対応する駐機設備も整備された。**

●完成年…**1986年**

●旅客営業開始日…**1986年4月12日**

※チャールズ皇太子、ダイアナ妃(いずれも当時の肩書)の列席のもと、1986年4月1日に開業式が行われた。余談だが、チャールズ皇太子は庭仕事中の事故で骨折し、腕をつった状態で開業式に出席。テープカットでは同皇太子がはさみを扱うのに苦労したため、ダイアナ妃が手を添えて手助けしたというエピソードが残っている。



●現在の年間利用旅客数…約810万人(2023年実績)

●主要な乗り入れ航空会社

エールフランス航空 *Air France*
KLMオランダ航空 *KLM Royal Dutch Airlines*
カタール航空 *Qatar Airways*
エティハド航空 *Etihad Airways*
大韓航空 *Korean Air*
マレーシア航空 *Malaysia Airlines*
ベトナム航空 *Vietnam Airlines*
ガルフ・エア *Gulf Air*
サウディア(サウジアラビア航空) *Saudia*
オマーン・エア *Oman Air*
ケニア航空 *Kenya Airways*
クウェート航空 *Kuwait Airways*
ロイヤル・エア・モロッコ *Royal Air Maroc*
ロイヤルブルネイ航空 *Royal Brunei Airlines*
ルワンダ航空 *RwandAir*
ウズベキスタン航空 *Uzbekistan Airways*
KMマルタ航空 *KM Malta Airlines*

●ターミナルに一番近いホテル

ホリデイ・イン・エクスプレス・ロンドン・ヒースローT4
Holiday Inn Express London Heathrow T4 航空写真上❸
Terminal 4, 1 Swindon Road, London Heathrow Airport, Hounslow, TW6 3FJ Tel 020 3971 4433
www.ihg.com/holidayinnexpress/hotels/gb/en/hounslow/lonrs/hoteldetail
・3つ星(ウェブサイトによっては4つ星)。屋根付き連絡通路で徒歩約4～6分。

クラウンプラザ・ロンドン・ヒースローT4
Crowne Plaza London Heathrow T4 航空写真上❹
Terminal 4, Swindon Road, London Heathrow Airport, Hounslow, TW6 3FJ Tel 020 3971 4411
www.ihg.com/crowneplaza/hotels/gb/en/hounslow/lonsr/hoteldetail
・4つ星。屋根付き連絡通路で徒歩約4～6分。上記のホリデイ・イン・エクスプレスとは同系列(IHGグループ)で、同じ複合施設内にある。

ヒルトン・ロンドン・ヒースロー・エアポート
Hilton London Heathrow Airport 航空写真上❺
Terminal 4, Hounslow TW6 3AF Tel 020 8759 7755
www.hilton.com/en-gb/hotels/lhraptw-hilton-london-heathrow-airport
・4つ星。屋根付き連絡通路で徒歩約5～8分。

プレミア・イン・ロンドン・ヒースロー・エアポート・ターミナル4 航空写真上❻
Premier Inn London Heathrow Airport Terminal 4
Sheffield Road, Hounslow, Middlesex TW6 3FH
Tel 0333 234 6600
www.premierinn.com/gb/en/hotels/england/greater-london/london/london-heathrow-airport-terminal-4.html
・3つ星。屋根付き連絡通路で徒歩約10分。

ターミナル1 Terminal 5



●概要…**建築家リチャード・ロジャース率いる設計チームが手がけた壮大なターミナルで、メインビルは曲線を描く巨大な屋根と、柱の少ない開放的な空間が特徴。ブリティッシュ・エアウェイズの拠点。メインビルのT5Aと、サテライトビルのT5B、T5Cからなり、建物間は地下の自動運転交通システムで結ばれている(T5AからT5Bまでは約45秒、T5Cまでは約90秒で移動可能だが、面倒ではないといえばウソになる)。**

●完成年…**2008年**

●旅客営業開始日…**2008年3月27日**

※エリザベス2世、エディンバラ公の列席のもと、2008年3月14日に開業式が行われた。

●現在の年間利用旅客数…約3,330万人(2023年実績)

●主要な乗り入れ航空会社

ブリティッシュ・エアウェイズ *British Airways*
イベリア航空 *Iberia*

●ターミナルに一番近いホテル

ソフィテル・ロンドン・ヒースロー
Sofitel London Heathrow 航空写真上❼
Terminal 5, London TW6 2GD
Tel 020 8757 7777
www.sofitelheathrow.com
・5つ星。屋根付き連絡通路で徒歩約5分。



気分は遊園地の移動アトラクション!

駐車場とターミナル5を結ぶポッド

●PODってなに?

ヒースロー空港の「POD(ポッド)」は、ターミナル5(T5)と空港北側の専用駐車場「Pod Parking」を結ぶ、小型の無人運転電気自動車のこと。



●いつ完成した?

2011年4月18日に旅客向け運行を開始。開発には約6年間を要し、総事業費は約3,000万ポンドとされている。車両はバッテリーで走り、停車中に充電が行われる。

●どうしてPODが導入された?

ターミナル5はヒースロー空港の西側に位置し、専用のアクセス道路とターミナルに隣接する駐車場を備えている。しかし、一部の駐車場は空港北側の外周道路沿いに設けられ、ターミナルから離れているため、こうした駐車場とターミナルを結ぶ従来のシャトルバスに代わる、新しい交通手段としてPODが導入された。

●どうやって運行される?

PODは専用軌道を走る。駅の操作画面で「呼び出す」仕組み(「オンデマンド方式」)で、シャトルバスのような待ち時間がなく便利。運行時間は毎日午前4時から翌午前0時30分まで。車両の待ち時間は通常30秒以内とされ、運行時間外は代替のシャトルバスが運行されている。

●PODの「車両」の特徴は?

導入時の車両数は21台(冷暖房完備)。1台に最大4人まで乗れ、スーツケースなどの荷物も収容できる。全長約3.8キロの専用軌道には、ターミナル5側に1駅、駐車場側に2駅の計3駅が設けられている。駐車場～ターミナル5のメインのビルまで乗車時間は約5～6分。



●PODの乗車料金は?

PODは専用駐車場「Pod Parking」利用者向けの送迎サービスで、乗車料金は、駐車料金に含まれている。2026年の駐車料金は1日約60ポンド。原則として、一般旅客向けの独立した乗車券は販売されていないが(残念!)、シスル・ロンドン・ヒースロー・ターミナル5に宿泊すると、PODのみの利用が可能(大人、片道8.75ポンド)。ホテルのフロントまたはセルフチェックイン端末で乗車料金を支払い、専用ゲートの暗証番号を受け取って「Station B」へと向かい、そこからPODに乗車する。もちろんクリスマス当日も運行。ちなみに、すべての公共交通機関が運休するクリスマス当日、ターミナル5から他のターミナルへはエリザベス・ラインの車両(ターミナル間のみ特別運行)で移動できるようになっている。

シスル・ロンドン・ヒースロー・ターミナル5
Thistle London Heathrow Terminal 5
航空写真上❽
Bath Road,Longford,London UB7 0EQ
Tel 020 7523 5056
www.thistle.com/heathrow-terminal-5